



教育目標 進んで行く強い子ども

【知】 進んで学習する子	【徳】 助け合う子	【体】 めあてに向けて 身体をつくる子
分かるまで学ぶ 算数の単元テストで、学級児童数の70%以上が、正答率8割以上となる。	かかわりを豊かにする 「友達と一緒に活動することが楽しい」とする児童が90%以上となる。	元気に生活する 「運動技能における自己目標が達成できた」とする児童が70%以上、基本的な生活習慣が身に付いたとする児童が80%以上となる。



実践

集中で成果を上げる 「学力&あいさつ&元気パワーアップ週間」の設定 年間4回実施

①京小授業モデル「つかむ」「考える」「かかわる」「まとめる」を算数科において全単元実践 ②「かかわる」の場面で、分かるまで学ぶ授業の実践	① 重点行事、コスモス班・ペア学年活動の充実と振り返りの場の設定 ② 学年・学級で、エンカウンターやソーシャルスキルトレーニングの実施	①「めあて設定～実践・関わり～振り返り」の学習過程の設定 ② 学習過程が分かるように工夫した学習カードを用いた授業実践 各学期2回以上
---	--	---

【学校経営方針】

「一人一人の笑顔が輝く京ヶ瀬小」

- 子どもたちへの寄り添い
明日も行きたくなる学校
- 332名を全職員で指導・支援
- 一人一人を認め合う学級・仲間づくり



【保護者の願い】

- しっかり話を聞く。
- 進んで学習に取り組む。
- 挨拶がしっかりできる。

教員をバックアップする多様なスタッフ



スクールカウンセラー 地域校務サポーター

依頼



ボランティア 地域と学校の連携を推進する会

活動・成長を支える



保護者

新型コロナウイルス
感染拡大防止の
取組・継続実施
児童の安心・安全と
学習保障

子どもが地域が学校が元気になる

【連携】

- ◎ 認定こども園京ヶ瀬幼稚園・京ヶ瀬こども園…連絡会、行事への参加
- ◎ KCA活動(京ヶ瀬中学校区)…連絡会、挨拶運動、コスモスロード活動、家庭学習強調週間等
- ◎ 駒林特別支援学校…特別支援教育、連絡会
- ◎ コスモス児童クラブ…情報交換
- ◎ 子育て世代包括支援センター…こども若者相談支援係職員と情報交換
- ◎ 家庭・地域との連携…PTA、地区民生委員児童委員協議会、中部地区防犯の会、京ヶ瀬商工会
ごずっちょパトロール隊緑岡 等

実施

改善

学校評価の活用と改善 児童・保護者アンケート、職員による学校評価、学校評議員